

おち町

No.118

2016 (H28) 11/1
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN



泣かずに頑張っで!

保育園の運動会10/1(3面参照)

9月定例会

平成28年度一般会計補正予算2億9333万円

2P キャンプ場用地測量・造成工事など

6P 使い道を徹底検証(平成27年度決算審議)

一般質問に6人が登壇

15P 防災対策、キャンプ場整備などを問う



表紙写真にスマホやタブレットをかざすと、保育園の運動会の様子が「動画」で見られます。詳しくは、21面をご覧ください。

ピックアップ

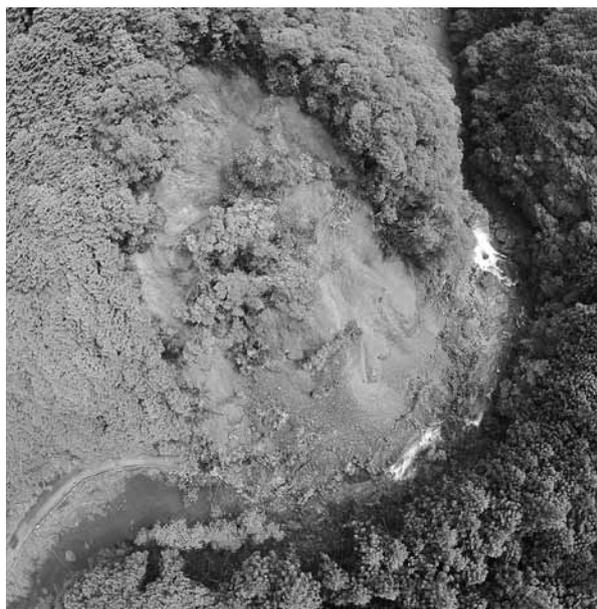
一般会計補正2億9333万円

9月定例会は、9日から14日まで開き、平成28年度一般会計補正予算や条例の一部改正、鎌井田簡易水道施設整備事業の工事請負契約の締結、清水簡易水道(野老山地区)施設整備事業の工事請負変更契約の締結など16件と平成27年度各会計決算10件を全会一致で可決・認定しました。

議員提案の「臨時国会でTPP協定を批准しないことを求める意見書」〔14面に関連記事〕を全会一致で可決し、一般質問〔15面から〕は6人が防災対策・キャンプ場整備などの町政課題について執行部をただしました。

また、議員申し合わせによる正副議長選挙を行い、議長に岡林学氏、副議長に斎藤政広氏が選ばれました。〔14面に関連記事〕

公共土木施設災害復旧工事に 1億2876万円



今年6月に山腹崩壊した町道下ノ谷堂林線、現在も懸命に復旧作業が行われている（上空からドローンで撮影）

28年度補正予算

会計名	補正額	総額	賛否	
一般会計	2億9333万円	47億9125万円	賛成全員	
特別会計	簡易水道	12万円	4億6828万円	賛成全員
	下水道	200万円	2億2176万円	賛成全員
	国民健康保険	158万円	9億4209万円	賛成全員
	介護保険	2101万円	10億7294万円	賛成全員
	土地取得	77万円	2507万円	賛成全員
水道会計	273万円	5644万円	賛成全員	



補正予算

Contents No.118 Nov 2016

2 平成28年度補正予算 ピックアップ

平成27年度決算

4 ふるさと寄付金
1億4562万円

決算審議

6 使い道を徹底検証

議案審議

13 こんなことが決まったぜよ

14 新議長に岡林 学

14 臨時国会でTPP協定を批准し
ないことを求める意見書

6人が一般質問

15 防災対策・キャンプ場整備
など

21 広域議会

22 連載：移住者訪問

キャンプ場用地測量・造成工事に
2406万円【12・16・18面に関連記事】



宮の前公園、日ノ瀬清流公園（鎌井田）にキャンプ場
拠点施設の整備が進められる

がけくずれ住家防災対策に
1026万円



住家の防災対策として、災害・予防5件分の工事
費が追加された

今号の表紙



10月1日に、多目的運動広場で保育園の運動会が行
われ、子どもたちの元気な声が響きわたりました

平成27年度一般会計歳出決算48億1698万円

ふるさと寄付金1億4562万円



地域おこし協力隊起業支援補助金を活用したゲストハウス縁-en(谷ノ内)

監査委員意見・要旨〔池裕生・寺村晃幸〕

一般会計

徴収率向上に努力

前年度に比べ、歳入が5億8012万円、歳出が7億1635万円と大幅な減額決算となった。町税の収入額は661万円増額の4億6933万円、不納欠損額は8万円の増額となったが、収入未済額が101万円減額しており、徴収率向上に努力がみられる。

総体的に見ると、国・県支出金、地方交付税などの依存財源に大きく頼った財政となっており、今後も財政運営は非常に厳しい状況にある。

水道会計

有収水量率が向上

有収水量率が80・5%と前年度より2・2%向上したが、引き続き漏水対策に努めてもらいたい。

下水道会計

加入促進に

引き続き努力を

水洗化率は平成27年度末で57・5%（前年度54・7%）と向上。加入促進を重要課題と位置付けて、引き続き努力を望む。

平成27年度会計別決算額

会計名	歳入	歳出	
一 般 会 計	50億2184万円	48億1698万円	
特別会計	簡 易 水 道	1億2925万円	1億2609万円
	下 水 道	1億6926万円	1億6917万円
	国民健康保険	8億9481万円	8億9418万円
	介 護 保 険	10億6577万円	10億3622万円
	後期高齢者医療	1億622万円	1億495万円
	土 地 取 得	0万円	0万円
	蚕 糸 資 料 館	19万円	19万円
	自然の森博物館	2229万円	2229万円
水 道 会 計	5908万円	5055万円	
合 計	74億6871万円	72億2062万円	

国保会計

税率改正が課題

徴収率向上に努力が見られる。

本年度も財源不足となり、基金を3100万円取り崩すことになった。国保会計の安定運営に向け、税率改正が課題。

●不納欠損額

予定した収入が滞り、時効成立などで徴収できなくなった金額。

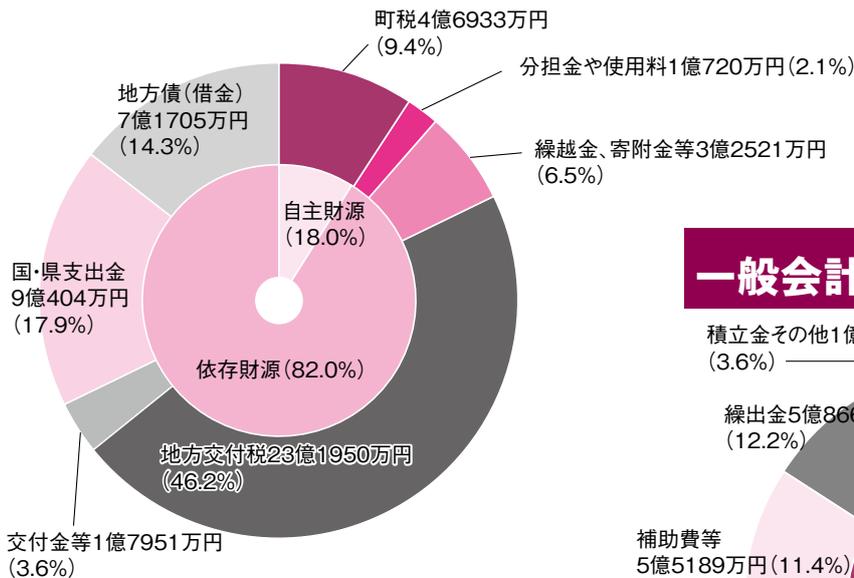
●有収水量率

水道貯水池から配水した水量と実際に使用された水量との比率。

町民一人あたり81万円の支出

(平成28年3月末現在人口5962人)

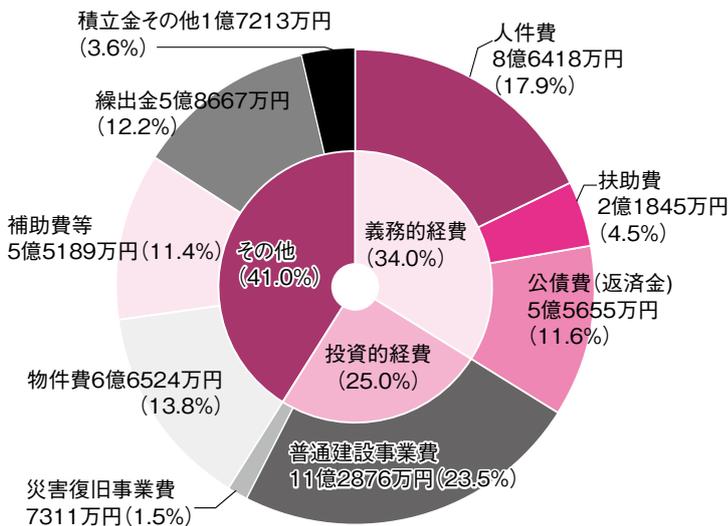
一般会計歳入50億2184万円



町債(借金) 残額62億6617万円
(対前年2億954万円の増)
基金(預金) 残金19億6568万円
(対前年2億4716万円の増)

平成27年度の各会計決算と基金の運用状況は、9月定例会で審議し、全ての会計を全会一致で認定しました。
【審議内容は6〜11面】

一般会計歳出48億1698万円



基準を下回り

平成27年度決算の財政健全化判断と公営企業の経営健全化判断は、いずれも健全化基準を下回っており、赤字や資金不足は生じていない。今後も財政状況は厳しく、数値が悪化しないよう安定した財政運営が求められる。

町財政の健康診断

健全

財政の健全化判断		
指標	健全化判断比率	早期健全化基準
実質赤字比率	赤字なし	15.0%
連結実質赤字比率	赤字なし	20.0%
実質公債費比率	6.1%	25.0%
将来負担比率	30.1%	350.0%

用語(指標)の説明

- **実質赤字比率** 普通会計の標準財政規模に対する赤字の割合。
- **連結実質赤字比率** 町の全会計の標準財政規模に対する赤字の割合。
- **実質公債費比率** 町の標準財政規模に占める借金返済の割合。
- **将来負担比率** 町の標準財政規模に対する将来支払つ負債の割合。350%以上で早期健全化団体となり、財政健全化計画の策定が義務付けられる。
- **標準財政規模** 補助金や借入金を除き、標準的に収入が見込まれる財源の規模。

経営健全化判断

会計名	資金不足率	健全化基準
水道	不足なし	20.0%
簡易水道	不足なし	20.0%
下水道	不足なし	20.0%

平成27年度決算 【賛成全員で認定】

使い道を徹底検証



町内7カ所目となる清水ヘリポート

進入路の改良を

小田 清水ヘリポートの入り口が狭く、栗ノ木方面から軽自動車でもなかなか入れない。

一刻を争う状況では、機能を果たせないが改良できないか。

早急に協議する

前田建設課長 安全・防災対策を進めており、早急に地権者と協議したい。

1人当たりの医療費は

武智 高知県が全国で一番医療費が高いと聞くと、本町の1人当たりの医療費はどれくらいか。

66万2千円

國貞住民課長 国保で31万7千円、後期高齢者医療で104万2千円。平均で66万2千円になっている。

国からの指導は

武智 医療費の予算を組むときに、国から目標値などの指導があるのか。

データヘルス計画策定

國貞住民課長 25年度から29年度までの第2期医療費適正化計画を作成している。

特定健診や特定保健指導の実施によるメタボリックシンドローム該当者や予備軍の減少、糖尿病の重症化予防、ジェネリック医薬品の促進などを盛り込んだデータヘルス

計画が求められており、策定を進めている。

何力所を点検したか

岡林 橋りょう点検1035万円だが、何力所を点検したか。

8橋を点検

前田建設課長 143橋のうち、長さが15メートル以上の長大橋で、宮ヶ奈路1号橋、遊行寺橋、小日浦1号橋、坂折橋、中仁淀橋、中大平橋、五味第1橋、五味第2橋の8橋を点検した。

住家防災工事はどこ

岡林 がけくずれ住家防災対策工事は、どこをしたのか。

前田建設課長 桑敷、深瀬、文徳、黒瀬、清水の5件で、全て予防事業。

AEDは新設か

西川 AED借り上げ料は、新たに設置したのか。

片岡危機管理課長 越知の消防屯所に備え付けのもので、新設ではない。



消防屯所には命を守るAEDを備え付けている

平成27年度決算審査会



幹部が全員出席して行った決算審査会

平成27年度決算認定に係る決算審査会を9月12日に、全議員出席のもと執行部に対し、お金の使い道を徹底検証した。

人事交流

事業内容は

山橋 人事交流事業県負担分として619万1907円入っているが、事業内容は。

県との人事交流

織田総務課長 27年度から県と人事交流を始めており、本町から出向している職員の人件費。

今後もあるか

山橋 今後も県との交流事業はあるのか。

続けたい

織田総務課長 2年間の約束をしている。

29年度以降は未定だが、職員の啓発、能力向上等にいいので、続けたいと考えている。

ふるさと寄付金

金額の内訳は

高橋 ふるさと寄付金8102件の金額の内訳は。

織田総務課長 寄付金額1万円が5075件、2万円が708件、3万円が1968件、4万円が88件、5万円が154件、6万円が27件、10万円が25件となっている。

高橋 使用目的は。

織田総務課長 寄付者の目的別に、産業経済観光事業に1653件、防災の強化事業に490件、教育・青少年健全育成事業に2336件、スポーツ振興事業に136件、その他の事業に3383件となっている。



寄付金は小学校の図書購入にも充てられている

防犯灯設置

今後の必要性は

西川 防犯灯設置費補助金が27万4千円となっているが、現状と今後の必要性は。

LED化への補助金

織田総務課長 各地区からのLED化への補助金がほとんどで、LED化は進んでいるが、まだ町内全域はできていない。

国民年金

市原 臨時職員賃金で不用額がかなりでているが何人分で、要因は。

國貞住民課長 一人分を12カ月分計上していたが、補助事業が見つかり、そちらで雇用したので不用額が出た。

補正で落としておくべきだった。

町税

増額の要因は

小田 町民税の個人法人を合わせると昨年度に比べ税収が1935万円余り増額となっているが、その要因は。

農業の税額が伸びた

岡田税務課長 主な原因は、給与と農業の税額が伸びたと考える。

特に農業は、26年中のシヨウガやサンシヨウの値がよかったことが原因と分析している。

時効成立か

山橋 町民税6人、固定資産税14人は、時効成立で不納欠損になったのか。

岡田税務課長 そのとおり。

預金等は調べたか

山橋 相手方の不動産や貯金等は調べたか。

十分調べている

岡田税務課長 十分調べている。特に課税時点は問題なかったが、生活保護の受給が始まったのが主な原因。

資産も調査し、これ以上納入が見込めないのので不納欠損となった。

納税義務者増の原因は

小田 軽自動車税額が昨年と比較してあまり変わっていないが、納税義務者が2559人から3888人に増えているが原因は。

表示方法を変更

岡田税務課長 表示方法を実人数から延べ人数に変更した。

住宅使用料

1円も払っていないか

山橋 住宅使用料が現年で収入未済額が237万100円。

滞納繰越分は、昨年度より130万円多い617万円となっているが、27年度に1円も払っていないのか。

払っていない人もいる

織田総務課長 払っている人もいるし、いない人もいる。

地域優良賃貸住宅は

山橋 地域優良賃貸住宅は、まだできて1年半ぐらいで、未納が1戸あるが、どういう理由か。

現在は入っている

織田総務課長 年度末に間に合わず未納となったが、現在は入っている。



猛暑の影響が心配されたショウガだが安定した価格に期待したい



地域優良賃貸住宅フォレストタウンは一年半が経過した



5棟に96世帯が入居している小舟団地

公営住宅は

山橋 公営住宅の16戸の金額の大きい所は。

織田総務課長 16戸のうち、15戸は小舟住宅。

山橋

28年は払っているのか。

最後は退去も

織田総務課長 税金と同じように強制的な徴収や

で、差し押さえはできないので、差し押さえとなると裁判所の手続きを踏むことになる。

まず本人、それから連帯保証人とも話をし、回収に努める。最後は退去もある。

単独住宅は

山橋 単独住宅2戸の収入未済額は。本当に払う能力がないのか。払わないのか。

織田総務課長 4千円と1万2千円。

岡田総務課補佐 1万2千円の人は、遅れているが払っている。

若者住宅は

山橋 若者住宅の家賃と滞納額は。

岡田総務課補佐 家賃は定額で3万5千円。滞納は2カ月分。

山橋 滞納が続くと払うのがきつくなる。その都度声をかけているのか。

岡田総務課補佐 滞納者には支払うよう通知しているが、十分ではない。



観光・イベントをミッションに活動する地域おこし協力隊 (コスモスまつり会場で)

地域おこし協力隊

全部で何人か

武智 地域おこし協力隊は全部で何人か。

合計で7人

中内企画課長 27年度は、企画課が6人、建設課が1人の計7人。

賃金が報酬か

武智 本人の給料は賃金か報酬か。

報酬で支払い

中内企画課長 報酬で支払っており、企画課の6人分で1105万5千円。

活動費の内訳は

武智 活動費は一人約200万円と聞いたが、その内訳は。

家賃や公用車など

中内企画課長 6人の活動費合計が1882万円。内訳は、光熱水費など

100万円、家賃や公用車など327万円、起業支援補助金や研修負担金などが114万円となっている。

目的をもって来ている

武智 地域おこし協力隊は、目的をもって来ていると思うが、それが達成できるような使い方をしているか。

ミッションに応じて

中内企画課長 各自のミッションに応じて、農業資材や種、川舟建造の原材料や消耗品、観光地の看板の材料費などに充てている。

軽トラ借り上げなど

前田建設課長 林業に関わる隊員は、現場で使う作業服など消耗品、ダンプの軽トラの借り上げ料や燃料費など。

相談支援事業所

前年度と比べアップ

岡林 障害者相談支援事業所負担金が、前年度と比べ230万円もアップしているが、内容は。

26年度は年度途中

戸田保健福祉課補佐 26年度は10月に立ち上げたので、年度途中からの金額となっている。

不妊治療費等助成

今後も継続を

市原 不妊治療費14万円とあるが何人か。今後も継続していただきたいが。

特定不妊治療が1人

高橋保健福祉課係長 特定不妊治療が1人。

28年度も引き続き予算はとっており、住民に広報していきたい。

ハイヤーチケット
ガソリンチケット

不用がでている

岡林 地域ハイヤーチケットは大変喜ばれている事業だが、今年度も235万8700円不用がでているが、どのように分析しているか。

織田保健福祉課係長 発行枚数が1万4484枚で、4089枚を使用しなかったことになる。

有害鳥獣対策

種類別と金額は

高橋 有害鳥獣対策事業補助金830万8千円の捕獲種類別内訳と金額は。

高橋産業課長 イノシシ

327頭で654万円、サル17頭で51万円、タヌキ326頭で65万2千円、ハクビシン21頭で4万2千円、カラス132羽で26万4千円。

市場新規販路開拓

成果は上がったのか

小田 この事業はどこへ委託しており、どのような成果が上がったのか。

高橋産業課長 委託先は岡林農園で、主に人件費に充てている。

海外への販路開拓で、どのような商品が売れているかを調査する。今は、目に見えた成果は上がっていない。



イノシシの捕獲は300頭を超えているが、農業被害は年々深刻化している

不用額がわずか

山橋 障害者福祉ガソリンの不用額がわずか940円だが、地域ハイヤーチケットとの関係は。

障害者も受け取れるか

山橋 地域ハイヤーチケットは、障害者の人も受け取っているのか。

重複はできない

戸田保健福祉課補佐 重複して受け取ることはいかない。

戸田保健福祉課補佐 地域ハイヤーチケットは元来高齢者が対象で、福祉ガソリンチケットは、障害者を対象としている。



町民会館にある相談所では、2人の職員が相談に応じている

中山間直接支払

減少しているが

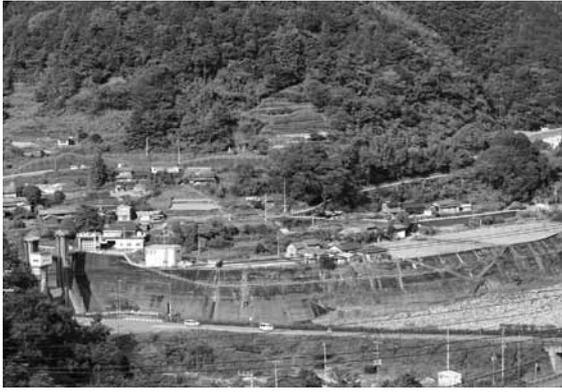
小田 中山間地域等直接支払制度2839万円は、昨年に比べ560万円ほど減少しているが、いくつかの協定が離脱をしたのか。

高橋産業課長 27年度が5年間の協定を結ぶ初年度で、36あったものが33地区になった。

支援できないか

小田 中山間に暮らす人々にとっては有害鳥獣対策を含めてなくてはならない制度の一つと思う。協定が減ったのが、事務的な原因なら、もう少し支援ができないか。

高橋産業課長 事務的なことは支援しているが、3地区は、現場でリーダーになる人がいなく、継続して協定を結ぶことができなかった。



稜津も協定を結ぶことができなかった地区の一つだ



今年も、おち-1グランプリが町民会館で盛大に開催された

笑いで元気なまちづくり

どんな効果があったか

武智 笑いで元気なまちづくり事業に170万円。どこへどのような委託をして、どんな効果があったか。

度胸もつく

中内企画課長 委託先はよしもとクリエイティブエージェンシーで、淀家萬月さんの活動費など。お笑いグランプリも定着してきており、小学校

に落語クラブができたことで人前に出て話をする機会が増え、度胸もついてよい成果を上げている。朝笑を聞くことにより、病氣予防などの面でも効果があると思われる。

高校生通学支援

高橋 高校生への通学支援102人、243万円の内訳は。

上田教育次長 月額2千円で、12カ月支払った人が101人、3カ月の人が1人。

補正予算質疑

観光協会補助金は新たな事業か

年式はない

中内企画課長 見積りには金額と機体番号と機種の内容まではあるが、年式は入っていない。

根拠も気をつけて

小田 補助金であっても物を購入する場合には、品定めをし、そういう根拠も今後は気を付けてほしい。

小田 観光協会補助金は、年度当初に一括して拠出していると思うが、この時期に新たな事業をするのか。

トラクター購入など

中内企画課長 観光協会所有のトラクターが古くなり、中古トラクターの購入と仮設トイレの設置に補助する。

何年ぐらいもつか

小田 トラクターは中古ということだが、何年ぐらいいもつということで購入するののか。



宮の前公園で活躍していたが老朽化し買い替えられる

日ノ瀬キャンプ場造成工事で議論

高橋 キャンプ場の造成工事の内訳は。

盛土工事で整地

中内企画課長 日ノ瀬キ

ャンプ場は、平成17年の増水した高さまで盛土工事をするもので、土砂搬入後、敷均し、締め固め、土羽打ちをして整地する。

必要土量は

高橋 土量は、どのくらい必要か。

町内優先に集める

中内企画課長 必要土量は、2万1899立方メートルを予定。

県や国にも協力してもらうが、できるだけ町内の方を優先的に集めていく努力をしたい。

県や国の協力は

高橋 下ノ谷堂林線の山腹崩壊の土を入れると聞いたが、それだけでは足りないと思う。

県や国の協力の見通しは立っているか。

国交省に協議

前田建設課長 この現場

での量が5千から6千立方メートルぐらいで、全然足りない。

県工事で、1千立方メートル程度と国道33号のトンネル工事の土も国交省に協議しており、それが入れれば足りると考えている。



盛土工事が行われる鎌井田日ノ瀬キャンプ場予定地

土羽で大丈夫か

武智 河川との境目まで

土羽でやると浸食されて災害が起こる可能性があると思うが大丈夫か。

今回は盛土工事

中内企画課長 全体の実

施設計ができていないので、県に河川の境界や工法などの説明はしていない。

県から護岸工事の話があるかもしれないが、今回は、あくまでも盛土の造成工事と考えている。

追加予算の可能性は

武智 県との境界確認ができて、県から下部を頑丈にしてほしいとなったら1620万円では収まらず、土地造成に追加予算がある可能性もあるか。

今後の工事で対応

中内企画課長 芝生工事

も残っており、その後多少の護岸工事が必要になれば、その分も後の工事で対応させてもらう。

工事の手順は

武智 工事の手順として

造成工事を最後の仕上げ工事のときにやるのはどうか。

護岸工事指示ない

中内企画課長 まだ基本

実施設計においてサイトの詳細が決まっている。県との協議では、盛土

して土羽打ちをする説明で、護岸工事とかの指示はない。

盛土運搬費用は

武智 国交省の工事は進んでいるが、日ノ瀬までの運搬費用は請求されるのか。

町の負担はない

前田建設課長 町が運搬

費を負担することはない。

急勾配の町道野老山中村線



条例の一部改正

町道勾配上限17%に

町道の勾配は、最大12%としていたが、急斜面地では延長が長くなり、多くの用地と事業費もかさみ完成までに長い時間を要していた。

新設道路で、設計速度20キロの道路の場合に限定し上限値を17%に改正する。

《賛成・全員》

工事委託契約変更

特定環境保全公共下水道根幹的施設の建設工事

事業内容を精査し、排水処理にかかる制御を行うための操作盤を見直したことによる減額。

変更後 6303万円

(3197万円の減額)

契約相手 日本下水道事業団(谷戸善彦)

《賛成・全員》

工事請負変更契約

清水簡易水道(野老山地区)施設整備事業

本年度の事業費に不用額が生じないように増額し、高密度ポリエチレン管1476m(管径50〜75mm)を追加施工する。

変更後 1億5761万7360円

(2420万6400円の増額)

契約相手 株高橋組 高橋佳久

《賛成・全員》

工事請負契約

鎌井田簡易水道施設整備事業

契約の方法 指名競争入札

契約金額 5022万円

契約相手 ㈱片岡組片岡大介

工事場所 鎌井田本村

工事内容 管路延長1008.9m(管径50〜75mm)、ウォータースクリーン設置

《賛成・全員》



9月30日に工事概要の説明会があった(鎌井田老人里の家)

損害賠償

8月2日に発生した町道柴尾宮地線でのグレーチング蓋はね上げ事故に対する損害賠償。

損害賠償の額

1件 4万5900円

《賛成・全員》

議会の組織変更

議長就任挨拶

岡林 学



9月定例議会で、議員各位のご推挙により、議長に就任させていただきました。

子どもの教育、働ける職場、集落維持や老後の環境問題等にどう取り組んでいくか、責任の重さを痛感しています。議会も現状をしっかりと受け止め、行政へ提言し、町発展のため町民の皆様と一緒に頑張ります。一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

議長に岡林学氏
副議長に斎藤政広氏

議員申し合わせ（任期2年）による正副議長選挙を行い、議長に岡林学氏（岡林氏5票、斎藤氏4票）を選出、副議長に斎藤政広氏（斎藤氏5票、高橋氏4票）を選出しました。また、任期満了に伴う各常任委員と議会運営委員を次のとおり選任しました。

- 〔◎委員長 ○副委員長〕
- ◇総務教育常任委員会
◎市原静子 ○山橋正男
斎藤政広 岡林学
- ◇産業建設常任委員会
◎小田範博 ○寺村晃幸
武智龍 高橋丈一
岡林学
- ◇議会広報常任委員会
◎武智龍 ○高橋丈一
小田範博 市原静子
- ◎西川晃 ○武智龍
小田範博 市原静子
高橋丈一
- ◇議会運営委員会
斎藤政広

意見書

9月定例会に提出された1件を全会一致で可決し、関係機関に提出しました。

臨時国会でTPP協定を批准しないことを求める

提出者 西川 晃議員
安倍政権は、臨時国会でTPP協定を批准させようとしている。TPP12カ国で、国内手続きが完了している国はひとつもなく、特にアメリカは、両大統領候補がTPP反対をする状況の中で日本が先んじて批准するべきでない。よって、臨時国会でTPP協定の批准は行わないこと。

提出先 衆参両院議長

《賛成・全員》

ズバリ!! 町政を問う 一般質問

【15ページから】

- 武智龍・15ページ**
 - ①災害への備え
 - ②集落維持
 - ③フォレストタウン
- 岡林学・16ページ**
 - ①キャンプ場整備
 - ②防災対策
 - ③清水簡易水道（野老山地区）施設整備事業
- 高橋丈一・17ページ**
 - ①障害福祉（就労継続支援B型事業所）
 - ②学校教育
 - ③観光産業
- 山橋正男・18ページ**
 - ①1区移住定住用地
 - ②キャンプ場整備
- 市原静子・19ページ**
 - ①防災対策
 - ②高齢者対策
- 寺村晃幸・20ページ**
 - ①道路行政
 - ②おち駅の駐車場対策
 - ③防災対策（消防団と自衛隊の合同訓練）

災害への備え

避難所は大丈夫か 危険度を見て判断

危機管理課長



武智龍 議員

問 59カ所ある一時避難所は、地すべりや土石流の渓流、急傾斜地危険箇所等の範囲に入っていないか。
入っている場合、指定したままでおけるのか。拠点避難所はどうする。

片岡危機管理課長 土砂災害危険箇所等の範囲に入っている避難所は45カ所ある。

土砂災害特別警戒区域に指定されれば、その施設は避難所から外す。その他は、施設の立地状況を詳しく調査した上で判断したい。

拠点避難所の旧桐見川小学校は、直すか替わりを探す。

旧明治中学校は老人里の家を検討している。旧黒石小学校は外す。



避難所の移転も検討されている旧明治中学校

実際使ってみたか

問 大災害が起これば、救助隊到着までの自助・共助が大事になる。

14カ所ある拠点避難所は、実際に使ってみたことがあるのか。

避難所の使い勝手や設備の点検、役割分担などの訓練はしているか。

使ったことはない

片岡危機管理課長 今まで、各避難所を実際に使ってみたことはない。拠点避難所での訓練はやっていない。

集落維持

新たな支え合いの仕組みが必要だ

31年度までに2カ所開設を予定

企画課長

集落を維持できない

問 山間部には60才代以下の人がゼロとか、人口が一桁台の集落が増えており、区長のなり手や神社、水道の維持、草刈り等ができず、集落維持が非常に厳しくなった。

集落活動を支える新たな仕組みづくりが必要だが、どのように考えているか。

メッセージが

伝わっていない

問 地域には、集落活動センター制度を活用して支援したいというメッセージが伝わっていない。実現に向け、協議の場を設ける考えはないか。

意思表示が欠けていた

小田町長 野老山地区で支え合いの仕組みづくりに取り組んでいるが、集落活動センター実現に向けた町の意思表示が欠けていたと思う。

中内企画課長

31年度までに2カ所開設を予定しており、27年度から横島を皮切りに話し合いを進めている。

問 栲原町は56集落が6つの区に集約され、年間100万円前後で支援している。

いの町柳野は、集活センターの補助金で太陽光発電所をつくり、売電益を集落活動に充てている。町長や職員は現地を視察したことはあるか。

小田町長 良いところは学ぶべきだが、柳野の集落活動センターは行ったことはない。

中内企画課長

制度が終わる3年目以降を見据え、財源確保を考えないといけない。

その他の質問

問 フォレストタウンのコミュニティづくりは怎么样了か。

織田総務課長

1棟ごとに班長を置き、会則を作成中とのことだ。



岡林学 議員

町長

キャンプ場整備

仁淀川を生かす重要事業だ

産業振興計画の中で大きな位置付け

問 キャンプ場整備は、仁淀川を生かす重要な事業である。

(株)スノーピークとの中間報告によると、都市圏から遠いので、利用客の絶対数の不足が想定される。

中内企画課長 不利な位置であることは分かるが、手つかずの地で、すばらしいロケーションなので、遠くからでもわざわざ足を運んでもらえると思う。

宿泊棟も作り、スノーピークなどで利用率を上げた。スノーピーク社は、全国的なアウトドアメーカーであるので、その発信力と並行して町もPRに努めたい。

物品の販売は 運営コストを考慮すると、サイト売り上げのみの経営は困難だとあるが、物品の販売なども考えているか。

中内企画課長 キャンプ場を運営する企業の視点での報告で、33のサイトと宿泊棟10は現在調整している。

小田町長 この事業は、県の産業振興計画の中で、大きな位置付けをいただいている。

6市町村の仁淀ブルー観光協議会にも協力いただき情報発信したい。利益を上げていく施設でなければ先々もたないが、一番は、地元への経済効果であり、食材の調達方法やキャンプ場利用者が見てきたとの報告を受けた。

計画が仕上がった段階で示したい。



スノーピーク貨物では地元産のまきが売られていた

防災対策

マニュアルの見直しは 応急機能配置計画を策定

危機管理課長

問 熊本を中心とした大地震発生後、副町長と職員が現地の悲惨さと対応を見てきたとの報告を受けた。

本町の防災マニュアルを見直さなければならぬのではないか。

國真副町長 住宅の耐震化には、今後近いうちに戸別訪問を開始したい。災害はいつ起こるか分からないので、住民の防災意識向上を啓発し、スビード感をもって取り組んでいきたい。

片岡危機管理課長

新耐

震基準で建てた家屋も損壊し、これほど破壊力があるのかと目を疑った。避難所での、生活環境が被災者の命や健康に重要な影響を及ぼす。停電になっても使用できる設備や器具が必要と感じた。家の耐震化と合わせ、公的機関が避難所の運営ができないことを考え、避難者や地域の方々で運営してもらうための応急期機能配置計画の策定を急いでいる。



1回目の応急機能配置計画策定検討会が9月30日に開催された

清水簡易水道（野老山地区） 施設整備事業

進捗状況と今後は

29年度完成に努力する
環境水道課長

問 事業の進捗状況と今後は。

北添環境水道課長 現在、中村第一配水池の敷地造成及びポンプ室の築造などを行っており、28年度末の進捗率は、約29%を見込んでいる。29年度に完成予定だが、国の補助金確保が難しい状況なので、繰り越しになる可能性もある。

障害福祉

事業所は改築できないか

具体的な話になれば協力したい

総務課長

問 就労継続支援B型事業所どんぐりは、現在何人働いているか。また定数と定年はあるのか。

戸田保健福祉課補佐 定数は20人だが、現在は15人が働いている。

定年は、障害者自立支援協議会で65歳を過ぎてもよくなったが、今後の状況により検討が必要なお案件と考えている。

問 今の施設では狭く、作業に支障を来すと聞いているが、どうなのか。また、増える可能性があるのか。

戸田保健福祉課補佐 この事業所はスペースが狭く、車いすを利用していても人もおりこれ以上増やすことはできない。

今後、希望する人は増えると考えられる

問 現在の場所は古くて狭く、増員が厳しいようだが、必要な事業所であり、選択の幅が少ない弱者のために、安全に行動ができるように改築できないか。

織田総務課長 事業主からどんぐり事業所を拡充したいと聞いているが、具体的な話になれば協力していきたい。

小田町長 敷地等の課題もあり、事業主の考えを伺った上で、活用できる制度を探し検討したい。

学校教育

今後改善の必要は

幼児教育の充実と英語教育に力を

教育長

問 アクティブラーニング、گرام研修や全国学力テストの成果は。また、今後改善が必要な課題はあるか。

山中教育長 アクティブラーニングによる課題・問題解決型の授業に取り組んだ結果が、学力向上につながっている。گرام研修は、大学生との交流を図り、英語を話す機会を多く設けた。

コミュニケーション力が上がっており、体験に勝るものはないと感じた。グローバル人材育成のために、今後も継続したい。学力テストは、文科省からの発表が延期となり、今回は自校採点したが、小中共に高い水準となっている。

今後は、幼児教育の充実と、小学校の教育課程の作成、引き続き英語教育に力を入れていく。

観光産業

カヌーのマナーは大丈夫か

マナーの徹底をする

企画課長

問 アユ釣りをしている前を、カヌーの団体が通り、釣りの妨げになったので腹が立ったと聞いたが、マナーは大丈夫か。

中内企画課長 ガイドは、釣り人に声をかけて通ったと聞いているが、意思が伝わらなかったようだ。今後は、ガイドや関係者にマナーを徹底する。



高橋文一 議員



手狭となっている就労継続支援B型事業所どんぐり



山橋正男 議員
企画課長

1区移住定住用地 建造物の調査はしたか 町独自の調査はしない

問 一区移住定住用地の
売買契約は完了したか。
6月議会でも問題に
なったコンクリートよう
壁やブロック等の構造物
が危険であるとの質問が
あったが、その後町独自
もしくは専門家等に調査
を依頼したか。
今後どうする。

中内企画課長 8月1日
に締結し、8月15日に2
430万円を所有者に支
払った。

町独自の調査はしてい
ないが、前所有者が4カ
所地盤調査を行い良好な
地盤であると聞いており、
今後もある予定はない。
分譲希望者には、今ま
での経緯を説明し町の責
任を果たしたい。

問 集合か一戸建てか。
計画はできているか。

小田町長 集合住宅にす
るのか分譲にするのか、
いろいろな考え方があ
る。全てを分譲する方が移
住定住につながるれば、そ
の方法をとりたい。

分譲方法は

問 民間に分譲するのは
何区画か、募集方法は。

小田町長 4から5区画
とし、全てを民間に分譲
することも考える。
募集方法は、具体的に
検討してない。

キャンプ場整備

事業内容は 宮の前・日ノ瀬公園を整備

企画課長

問 キャンプ場整備で、
宮の前公園、日ノ瀬清流
公園の概算事業費と工事
内容は。
用地取得の時期は。

問 8億4200万円の
大型プロジェクトだが、
今後の町財政、事業等に
影響はないか。

小田町長 当然優先順位
があるが、どこに力をい
れるのかを考え、工夫し
ながら支障がないように
進めていく。

中内企画課長 日ノ瀬公
園が4億9400万円。
宮の前公園が3億900
0万円。委託料を合わせ
ると総額8億4200万
円となっている。

宮の前の事業内容は、
3階建てのセンターハウ
スを建て、駐車場を国道
沿いに設ける。
機能として観光案内所、
客室、トイレ等を予定し
ている。

日ノ瀬公園は、キャン
プ場として整備し、管理
棟、宿泊棟、炊事棟や
キャンプサイト等を予定
している。

取得は、29年度を予定
している。

問 宮の前公園は、毎年
各種のイベント等が行わ
れているが、支障を来す
ことはないか。
30年4月のオープンの
予定になっているが、宮
の前と日ノ瀬は同時進行
するのか。

小田町長 従来から行わ
れているイベントが最優
先である。当然期間中に
支障がある場合は、テン
トが張れないよう立て看
板等を設置する。
4月になれば、キャン
プや川遊びの利用者が増
えるので、両公園とも同
時にオープンしたい。



分譲方法は今後検討される



日ノ瀬には宿泊棟の建設も予定

防災対策

被災者台帳はできているのか 消防庁のシステムを使用する 危機管理課長



市原静子 議員

問 災害時に役立つ被災者台帳の作成について、3年前にお聞きしたところ「身の丈に合った本町独自のものを備えたい」との話であったができていないのか。

片岡危機管理課長 今の

時点では、作っていない。本町で使用可能なシステムは、消防庁提供の自然災害、事故災害、安否情報収集システムを被災者支援台帳として、有事の際に使用することになっている。年1回は、入力し確認している。大きい災害が起こってないので使ったことはない。

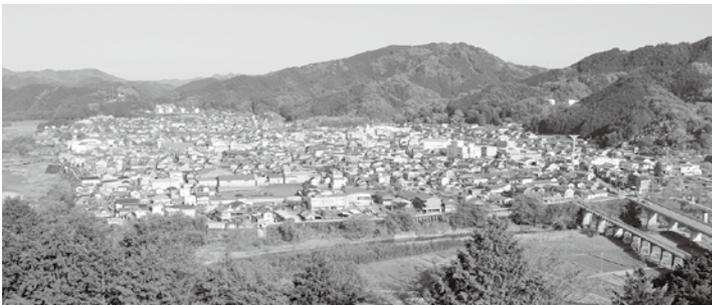
タオルを玄関に

問 災害緊急避難時に、「私は避難しました」と目印になるタオルを玄関に結んでおくと、声掛けする手間が省けるのでは。町民からの提案だが考えは。

住民と話し合う

片岡危機管理課長 大きな災害が発生し、指定の避難所に避難する際タオルを玄関に結ぶ提案は、住民の安否情報が救助活動に大いに役立つことになる。

ただ心配は悪意をもって、その留守の家に泥棒が入った事案などもあり、住民と話し合ったうえで進めていかなければと考える。



2区から10区までの全世帯が地震火災対策の対象となる

進展状況は

問 感震ブレイカー設置の質問は2回目である。「地震火災対策計画を策定する中で、地区住民の意見を聞きながら進めていく」との話であったが進展状況は。

片岡危機管理課長

地震火災対策計画は、10月に対象地区の2区から10区までの全世帯に、意識、認識度のアンケート調査を行う。

11月ぐらいに1回目のワークショップを行い、感震ブレイカーの機種を見て、意見等を持ち帰り検討集約する。それを基に町が素案を作成し設置を進める。

高齢者対策

認知症のガイドブック作成を

3町で取り組む

住民課長

問 認知症の人を介護する側と受ける側が、望むサービスをイメージできるガイドブックを作成してほしいとの要望があるが、考えは。

國貞住民課長 公益社団法人認知症の人と家族の会が発行したパンフレットがある。

現在、佐川・仁淀川・越知の3町で、地域医療介護連携検討会を立ち上げ、共通の悩みや課題を一緒に考え、より良いサービスを提供できるように取り組んでいる。地元の情報を盛り込んだものも必要になると思うので、3町共通のガイドブックができるように取り組むたい。

支援資料集作成

國貞住民課長

平成30年4月から全ての事業を実施することが、義務付けられている。

本町は今年4月から8項目を順次開始している。平成29年度末までに、医療、介護、制度外サービスを一体的に掲載した支援資料集を作成したいと考えている。

道路行政

林道の補助事業での採択は 森林受益面積が不足

副町長



寺村晃幸 議員

問 桐見川地区の林道開設及び橋の計画は、補助事業での採択を目指しており、28年度中に認可を得て、最速で29年度中に着手の予定であるとのことであったが、その後どうなっているか。

副町長 県営事業での事業採択を目指していたが、森林受益面積（施業面積）の不足等により断念せざるを得ない状況になった。
今後、枝線の延長施業面積を確保できないか総合的に検討する。
橋と道を一体的に考えており、今後の方向性として、集落間をつなぐ町道の新設には、社会資本整備総合交付金の活用ができないか県と調整を進めていく。

おち駅の駐車場対策

増設の計画は

候補地があり交渉中

企画課長

問 観光物産館おち駅の駐車場は、非常に狭いが増設の計画はあるのか。

中内企画課長 現在、候補地があり交渉中である。基本的には町に貸してもかまわないとの内諾を得ており、話が煮詰まり次第予算計上したい。



おち駅の駐車場は狭すぎる

防災対策

自衛隊との合同防災訓練は 非常に有効な手段だ

町長

問 大規模災害を想定した、消防団と自衛隊による合同防災訓練を実施する考えはないか。

小田町長 消防団と自衛隊による合同訓練は、非常に有効な手段だと考えている。
自衛隊高知地方協力本部からも、合同訓練は可能との返事をいただいている。
今後、訓練の内容をどういったことができるのか住民も含むのか、再度相談をしながら検討していきたい。

2年に一度、越知町消防団と佐川町消防団との連合演習が行われている



第3回定例会が9月2

日に開かれ、平成27年度

各会計決算の認定、条例

の一部改正、平成28年度

一般会計補正予算、財産

の処分など7件を賛成全

員で可決しました。

一 般 質 問 に は、 1 人 が

登壇しました。

組合長報告

●清掃センター改修工事は2年で行う

清掃センター改修工事は、プラントメーカーからの概算費用とその内訳となる設計図書が提出され、これを基に設計金額の確定を行う。

平成29年度に入札し、予定としては、30年度までの2年で工事を行う。

決算認定（27年度）

会計名	歳入	歳出
一般会計	10億4381万円	9億7984万円
特別会計	特別養護老人ホーム	11億6416万円
	養護老人ホーム	1億636万円
	障害者支援施設	1億4801万円
	ふるさと市町村圏	7万円
合計	27億5946万円	23億9844万円

《賛成・全員》

●ごみ手数料アップ

○可燃・不燃ごみ

指定袋1袋につき

大袋30円↓40円

小袋20円↓30円

○資源ごみ

指定袋1袋につき

大袋10円↓15円

○清掃センターに直接搬入されたごみ

5キログラムにつき

30円↓40円

平成29年4月1日から施行。

《賛成・全員》

財産の処分

佐川町荷稻の土地を一般競争入札で売却。

○地目 山林、雑種地

○面積 2万5344平方メートル

○金額

182万5200円

○契約の相手方

土佐市高岡町 森澤豊明
《賛成・全員》

組織変更

議長

永田耕朗 議員（佐川町）

監査委員（議会選出）

松浦隆起 議員（佐川町）

一般質問

片岡智準 議員

（仁淀川町）

特養施設等における防犯対策等

問 本年7月、神奈川県相模原市の障害者支援施設で45人に対する刺殺傷事件が発生した。

施設として、総合的なセキュリティ対策は、

防犯マニュアル作成を検討

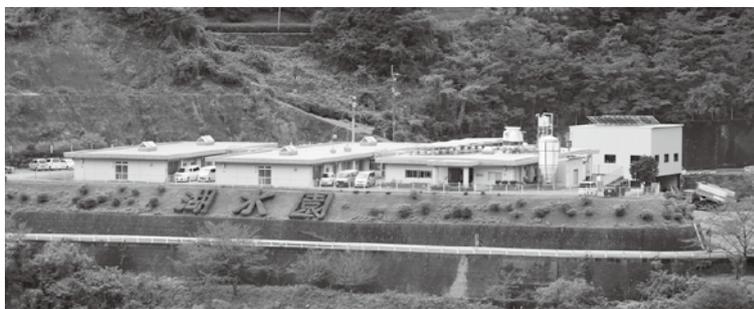
堅田湖水園所長

この事件を受け、厚生労働省が防犯対策に関するガイドラインを新たに作成し、

今秋中にも全国の社会福祉施設等に通知すること

を発表した。

防犯カメラの設置場所や不審者の侵入を防ぐ方法、緊急時の警察や関係機関等への連絡体制、防犯体制強化に向けた地域住民との連携などを盛り込んだ防犯マニュアルの作成を検討していく。



防犯対策が検討される湖水園

スマホやタブレットで「動画」を見るには、下記の操作をしてください。動画の見られる期間は、1月31日までとなっています。

操作は簡単 3ステップ!



アプリマーク

- 1 専用アプリをダウンロードしてください。iphone/ipad は「App Store」 スマホ/タブレットは Google「Playストア」各サイトで「COCOAR」を検索して、アプリ（パンダマーク1）をダウンロードしてください。（無料で登録の必要はありません）

iphone/ipad App Store



スマホ/タブレット Playストア



- 2 アプリを起動し、カメラマークをタップし、写真にかざしてください。
- 3 ピントが合うと動画の再生が始まります。スマホを横にして動画フレームをクリックするとサイズが大きくなります。





議会だよりでは、町外からの移住者（「J・Jター
ン」）の取材記事を連載しております。
今回は、今年野老山ヘーターンされた大平さん
にお話を伺いました。今号は、インタビュー形式で
紹介します。

田舎の自然があるところが好き
おおひらもちや
大平師也さん(15区2) 41歳

取材班：どうして越知にこられたのですか？
大平さん：独立するのと、将来は親の面倒を見たいので、職場と実家が近いという条件がそろっていたからです。
取材班：この家はどうかやって知ったのですか？
大平さん：2月に社長の知人に紹介され、一緒に見に来てすぐに決めました。
取材班：入られたのはいつですか？
大平さん：賃貸契約後にリフォームしたので、入ったのは4月です。
取材班：実際に住んでみて、居心地はどうですか？
大平さん：帰ってみると玄關に野菜やおかずが置いてあったりして感動です。お礼の電話や訪問してお話ししたりしています。

取材班：お仕事は何をされているのですか？
大平さん：民間施設で、介護の仕事をしています。
取材班：趣味は何ですか？
大平さん：バイクと川で泳ぐのが好きで、今は下の仁淀川で何しようか考えています。
取材班：近所や地区の人も良い人が来てくれたと喜んでいらっしゃるようですので、いろんな行事にも参加してください。
今日はどうもありがとうございます。



趣味のバイクと愛犬ゴエモン

議会を傍聴しませんか
9月定例会の傍聴者は延べ2人でした。次の定例会は12月です。大勢の傍聴をお待ちしています。

編集後記

台風10号による記録的な大雨は、北海道・東北地方に大きな爪痕を残しました。被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。異常気象により日本列島がどれだけ苦しめられたか悲しい出来事です。

本町におきましても山腹崩壊による通行止め、迂回路が遠くご不便をおかけしています。

9月は防災の月、議会でも防災対策で私を含め4人が登壇しました。

さまざまな角度から避難場所の問題点はないか、防災倉庫備蓄品の賞味期限は大丈夫か、いざというときのために知恵を出し気配りを怠らず、気持ちを引き締めさせていただきます。

《市原》

編集・発行責任者	議長 岡林 学
議会広報常任委員会	委員長 武智 龍
	副委員長 高橋 丈一
	委員 斎藤 政広
	委員 市原 静子
	委員 小田 範博

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。